

大学名	学部(学科)	項目	2018年度	変更内容
滋賀	データサイエンス	募集人員	前期50名、後期20名、AO入試30名	前期10名減員、AO入試10名増員
		AO入試	選抜方法は3通り AO入試Ⅰ【データサイエンス講座型】 募集人員は15名 AO入試Ⅱ【オンライン講座受講型】募集人員は15名 AO入試Ⅲ【実績評価型】募集人員は若干名	選抜方法を3通りに分けて募集
滋賀県立	工(材料科学) [前]	2次科目	数、理1、面	外国語を廃止し、新たに面接
	工(材料科学) [後]	2次科目	数、理2、面	新たに面接
京都	薬	募集区分	学部一括募集	学部一括募集に
		募集人員	一般入試：一括募集74名 特色入試：薬科学科3名、薬学科3名	薬学科で新たに特色入試を実施
	工(建築、物理工)	特色入試	実施する。募集人員は建築学科2名、物理工学科5名	新たに特色入試を実施
京都府立	2次試験で英語を課す学部・学科等 [前]	2次科目	出題科目はコミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅲと英語表現Ⅱを追加
大阪	法	世界適塾AO入試	第1次選考：センター試験の得点が満点中80%以上の者であって、法学科は成績上位27名までの者、国際公共政策学科は成績上位13名までの者を合格者とする 第2次選考：提出書類、面接又は口頭試問の結果、センター試験の成績により行う	選抜基準(選考方法)を変更
	経済(経済・経営)	募集人員	前期206名、世界適塾AO入試14名	前期7名減員、世界適塾AO入試7名増員
	医(保健－看護学・放射線技術科学)	世界適塾推薦入試	第1次選考：センター試験の得点及び提出書類の内容及びに基づき、総合的に判定する。但し、専攻毎に募集人員の概ね5倍まで(原則20名まで)を上限とする。センター試験の得点は満点中80%以上であることが必要 第2次選考：第1次選考合格者に対し面接(集団面接を含む)を課す 第2次選考の最終合格者判定：提出書類、センター試験の得点、面接結果をアドミッション・ポリシーに照らし合わせ総合的に評価する	選抜基準(選考方法)を変更
	医(保健－看護学)	募集人員	前期75名、世界適塾推薦入試5名	前期3名減員、世界適塾推薦入試3名増員
	医(保健－放射線技術科学)	募集人員	前期38名、世界適塾推薦入試2名	前期1名減員、世界適塾推薦入試1名増員
	医(保健－検査技術科学)	募集人員	前期38名、世界適塾推薦入試2名	前期1名減員、世界適塾推薦入試1名増員
		世界適塾推薦入試	第1次選考：センター試験の得点及び提出書類の内容及びに基づき、総合的に判定する。但し、専攻毎に募集人員の概ね5倍まで(原則20名まで)を上限とする。センター試験の得点は満点中80%以上であることが必要 第2次選考：第1次選考合格者に対し、小論文及び面接(集団面接を含む)を課す 第2次選考の最終合格者判定：提出書類、センター試験の得点、面接及び小論文の結果をアドミッション・ポリシーに照らし合わせ総合的に評価する	選抜基準(選考方法)を変更。第2次選考に小論文を追加

大学名	学部(学科)	項目	2018年度	変更内容
大阪	薬	世界適塾推薦入試	推薦要件(全員必須条件)として、TOEFL-iBTスコア80点以上の者、IELTSスコア6.0以上の者又は英検準1級以上の者(出願時において有効期限内のスコア又は合格に限る)であることが必要	推薦要件に所定の語学資格を追加
	工(応用自然科学)	募集人員	前期203名、世界適塾推薦入試14名	前期7名減員、世界適塾推薦入試7名増員
	工(応用理工)	募集人員	前期232名、世界適塾推薦入試16名	前期8名減員、世界適塾推薦入試8名増員
	工(電子情報工)	募集人員	前期152名、世界適塾推薦入試10名	前期5名減員、世界適塾推薦入試5名増員
	工(環境・エネルギー工)	募集人員	前期69名、世界適塾推薦入試6名	前期3名減員、世界適塾推薦入試3名増員
	工(地球総合工)	募集人員	前期110名、世界適塾推薦入試8名	前期4名減員、世界適塾推薦入試4名増員
	工[前]	2段階	学部全体の志願者数が募集人員の約3倍を超えた場合は、第1志望学科の志願者数が募集人員の約3倍を超えた学科のみ第1段階選抜を実施する ※第1志望学科で第1段階選抜不合格となった者は、第2志望学科も不合格となる	実施方法を変更
大阪市立	商(公共経営)	学科新設	商学科・公共経営学科(定員235名) 前期198名、後期25名、専門・総合6名、推薦6名	公共経営学科を新設。入学定員と前期の募集人員15名増員 ※募集は学部単位で一括募集
	工(電子・物理工)	募集人員	前期35名、後期6名	前期2名増員、後期2名減員
	工(化学バイオ)[後]	セ試科目	4教科6科目(外、国、数2、理2)	教科・科目数増
		2次科目	数、口述	論文を廃止し、新たに数学
		2段階	10倍	予告倍率を縮小
生活科学(全学科)	国際バカロレア入試	実施する	新たに国際バカロレア入試を実施	
大阪府立	現代システム(マネジメント)	推薦	募集人員:57名(英語重点型37名、数学重点型20名)	募集人員を20名増員し、選抜方法を変更
	工	AO入試	第1次選考:書類選考 第2次選考:適性検査、口頭試問、面接 最終選考:第2次選考合格者にセンター試験を課す	選抜方法を変更
	生命環境(自然科学)[前]	募集区分	数学重点型、物理重点型、化学重点型、生物重点型で募集	理科均等型を廃止し、新たに数学重点型を実施
	生命環境(自然科学)[後]	募集区分	数学重点型、物理重点型、化学重点型、生物重点型で募集	新たに数学重点型を実施
神戸	経済	募集人員	前期220名、推薦入試50名	前期20名増員、推薦入試20名減員
		推薦資格	現役生のみ出願可	現役生のみ出願可に
	経済[前]	募集区分	以下の3区分で募集 数学選抜:2次科目は数のみ。募集人員は30名 英数選抜:2次科目は英、数。募集人員は30名 総合選抜:2次科目は英、国、数。募集人員は160名	3つの区分に分けて募集に
兵庫県立	経営[前][後]	セ試科目	外、国、数2、歴公1、理1	地歴公民・理科は各1科目必須に
和歌山県立医科	医(医)[前]	2次科目	外、数、理2、面	小論文を廃止
		配点比率	600:700	配点比率を変更